



2630 Nakatsugawa Center Rotary Club

サブテーマ：[相手のこころを理解しよう]



2009-2010年度 国際ロータリーのテーマ

本日のプログラム

- 1 開会点鐘
- 2 国歌及びRソング斉唱
- 3 ゲスト・ビジターの紹介
- 4 会長の時間
- 5 食事と交換
- 6 出席者・スマイルボックスの発表
- 7 委員会・幹事報告
- 8 卓話 (地区大会報告)
会長・幹事・出席者
- 9 閉会点鐘

今後のプログラム

- 11月16日 卓話(R 財団委員会担当)
- 11月23日 法定休日
- 11月30日 卓話(親睦活動委員会担当)
会員卓話 宮田義和君
会員卓話 植植信成君
- 12月7日 クラブ年次総会
次年度理事承認
- 12月14日 卓話
- 12月21日 卓話(半期を振り返って)
会長・幹事・SAA
理事会
- 12月28日 特別休会

前回の出席率

- 11月2日 74.47%(35/47)
- 会員総数 50名
- 出席免除者 3名
- 10月5日補正出席率 87.23%
- 10月19日補正出席率 87.23%

- <メーキャップ> 可児豊司君(中津川)
- <ビジター> 杉本潤君、伊藤昇君、住吉哲也君、横井晃君、勝野安和君、吉村和子君、若森まり子君(中津川)

<四つのテスト>

- 1 真実かどうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
- 4 みんなのためになるかどうか

会長の時間

テーマ 2630地区(2009-2010) 地区大会

11月1日朝4時起床、商工会議所を5時ジャストに出発。50人乗りのバスに14人乗車、初めから大型を頼んだわけでは無いがバス会社の都合でそうなった。登録人数も当初は中津川クラブを含め19人で有ったが何名か都合により欠席となった。

一年に一度の地区大会が三重県営サンアリーナで、伊勢ロータリークラブのホストで開催された。

8時より受付、8時45分から雅楽と舞でセレモニーが始まり9時開会点鐘で全体例会が始まり、いつもと同じセレモニーが淡々に行われ、文化講演では桂 分我氏の落語で、「おかげ参り」が演じられ地区大会でこんなに笑った事が無い気がしました。

素晴らしい会場があり、進行関係をイベント会社が請け負う形がありありと解かりましたが、もし今後中津川の地で地区大会の開催が有るとしたら会場から考えないと無理かと思いつつ、その時に成れば何とかなるさと思いつつ参加をして参りました。

我がクラブは、**会員増強拡大大賞**・最も高い退会防止率を上げたクラブとして表彰を受けました。

こんな表彰は初めて耳にしました。地区としても大変さを感じます。



幹事報告

【11月度 ロータリー財団月間】

10月30日 職業奉仕委員会担当の移動例会は落合中学校インフルエンザの都合で延期となり残念でした。

11月1日 2630地区 地区大会への出席、早朝よりお疲れ様でした。

11月2日 2回目の早朝例会への出席ありがとう御座いました。

11月16日 理事会(会議所3階会議室) 11時40分~

青い山脈 昭和32年製作・公開

篠田敏政

撮影を手伝った1ヶ月間、心が躍る毎日だった

1949年から1988年までに5回映画化され、中津川・恵那口ケ版は2作目。

若い学生の恋愛と新しいモラルの誕生を描いて、民主主義の教科書とされた映画。原作の石坂洋次郎の同名小説の来歴を見ると、それもなるほどなづける。

撮影は57年8月。戦後も12年がたち、高度経済成長へ突っ走ろうというところで、主な口ケ地となった中津川市も弁当持ちの市民が見物に詰め掛けて盛り上がった。

松林宗恵監督のこの作品は、当時中津川市で3つの映画館を経営していた、篠田初太郎さん(07年に99歳で死去)が誘致を東宝に働きかけ、中央本線を汽車に乗って視察に来た松林監督が、恵那山の山並みに抱かれた街を見て「イメージにぴったり」と即決したという。

夏の盛りに撮影の一团がやって来た。俳優陣は雪村いづみ(主人公の高校生寺沢新子)、久保明(ボーイフレンドの浪人生金谷六助)、司葉子(教師島崎雪子)、宝田明(校医沼田玉雄)、淡路恵子、志村喬、草笛光子ら一級のメンバー。

当時中津高校3年だった篠田さんの息子敏政さん(71才)は、父親から雑用係りを命じられた。宿泊先や食事の手配、機材の運搬、記録写真の撮影、交通整理、エキストラの確保など。

当時雪村は20歳、司は22歳、宝田は23歳。少し年上のスターたちに胸をときめかせながら、裏方仕事にまい進したある時、「この名物は何?」と雪村に尋ねられ、敏政さんは「五平餅」を差し入れた。同級生らからせがまれて持っていった幾枚もの色紙には、快くサインをしてもらった。夏休みの1ヶ月間は撮影の手伝いで明け暮れ

11月度会場設営

09年11月9日No1593

R情報・会員増強・SAA
環境保全
(次回は5月度)

No14

発行責任者

12月度会場設営

会長 板頭鈿三

国際奉仕・R財団・米山奨学
プログラム
(次回は6月度)

副会長 梅田英樹

幹事 村上幸博

会報正 纈纈 均

会報副 小栗正義

例会場：中津川商工会議所3階

例会日：月曜日 12:30~13:30

事務局：中津川商工会議所3階

TEL：0573-66-7301

FAX：0573-65-6960

携帯 090-1478-8304

E-mail：info@2630ncrotary.org

URL-http://www.2630ncrotary.org

だが、「心が躍る毎日」だった。映画は冒頭、宝田が歌う主題歌に乗って汽車が山すそを走りぬけ、中津川駅に下りた雪村が街に進むシーンから始まる。旧中仙道の新町、本町、街中の四ツ目川が次々に登場する。司が雪村をリードして共に踊る美しいダンスのシーンは、駒場の高台で撮影された。学校は重厚な木造校舎があった恵那市の恵那高校がロケ地となった恵那峡、玉蔵橋付近の木曾川も舞台となった。雪村が演じる伸び伸びとした高校生が守旧派の学園幹部やPTAと対立して物議を醸した恋愛騒動も、「新しい時代」を切り開こうとする若手教師や街の人たちに支持されて大団円。

最後の丘の上。「本当のことを言いたいから」と、校医の宝田が司にプロポーズし、ボーイフレンドの久保が雪村に「好きだ」と宣言するシーンは、西条八十詞の主題歌「旧い上着よさようなら/さみしい夢よさようなら」(2番)を見事に表し、強烈にまぶしい。

2009年9月27日 岐阜新聞掲載記事より



お菓子の話 親睦委員会堀井弘之 (11月2日早朝例会)

工芸飾り菓子は、山水花鳥などの自然風物を写實的にしかも芸術性豊かに表現するのが本式で、これらの飾り菓子は古くから観賞用として京都で作られて、その始まりは江戸時代の元禄、享保のころ(1688～1736)大奥で鑑賞された献上菓子にその端を発しています。明治初年頃に白砂糖が輸入されてから、打ち菓子や有平糖に色や形を加えるようになったが技術面ではまだ簡易なものでした。以後、たゆまぬ研鑽を重ねて生砂糖(雲平生地)細工菓子の製法が考案されたが、京菓子の飾り菓子が知られるようになったのが、明治23年東京で開催された第3回国産博覧会に籠盛り牡丹の大作飾り菓子を出品してからです。その後、さまざまな工夫がされましたが、一般に工芸菓子と呼ばれるようになったのは、第二次大戦の後です。菓子製造に代々職を受け継いできた京菓子組合の方々が全国各地で開催される菓子博覧会には、豪華絢爛な力作を出品して名声を高めつつ今日に至りました。和菓子界の誇る洗練された工芸菓子作りは、日本を代表する特殊技術菓子として最も優れた造形美であり、世界における菓子のうちで、これほど高度で卓越した芸術的技法のものはありません。こうした工芸菓子の刺激を受けた各地の和菓子職人が、競って技法研鑽に励み今では各団体が主催する和菓子品評会には、必ず工芸菓子の出品が見られます。(生砂糖生地とは、砂糖と寒梅粉をこねたもの)



11月2日早朝例会 (神戸館)



Smile Box

- ・本日、第二回目の早朝例会です。又、昨日は朝5時出発の地区大会と2日間連続にて、参加の方には大変御迷惑をかけました。これからも宜しく御協力を御願いたします。 **会長板頭鈔三、副会長梅田英樹、幹事村上幸博**
- ・10月より高山にて新店を開業致しました。お近くにお越しの際はご連絡下さい。暫くはほとんど高山にありますので欠席が続くと思います。 **伊藤 隆**
- ・10月30日の今岡友美CD発売記念ライブには、かくも多くのメンバーの方々のお越しいただき、そして盛り上げていただき、誠に有難うございました。感謝しております。今後とも宜しくお願いいたします。 **赤座 薫**
- ・10月23日坂本八幡神社にて、神宮大麻領布式及び研修会。
- ・10月27日恵那神社にて大麻領布式及び協議会を開催、早くも来年度新年を向かえる準備が始まりました。 **中津川市支部総代連合会会長 可児豊司**
- ・例会が移動例会に・その移動例会が中止となり大変遅くなりましたが、小倉君の会社「友光測範」が第34回「くらしと智恵創作展」に岐阜県知事賞を受賞されました。お喜び申し上げます。 **可児豊司**

会員誕生日

| | |
|-------|--------|
| 伊藤博行君 | 11月 9日 |
| 大熊幸彦君 | 11月13日 |
| 中田義昭君 | 11月16日 |

夫人誕生日

| | |
|---------|--------|
| 中谷民子さん | 11月 2日 |
| 瀬織美恵子さん | 11月 8日 |
| 原みのりさん | 11月16日 |

結婚記念日

| | |
|----------------|--------|
| 佐古和也君・智慧さんご夫婦 | 11月 4日 |
| 篠田敏政君・貴和子さんご夫婦 | 11月18日 |
| 加藤悦朗君・みどりさんご夫婦 | 11月19日 |
| 織田光好君・直美さんご夫婦 | 11月20日 |
| 勝野正彦君・淑子さんご夫婦 | 11月22日 |
| 鷹見憲三君・智穂子さんご夫婦 | 11月27日 |
| 安藤 茂君・貴子さんご夫婦 | 11月28日 |